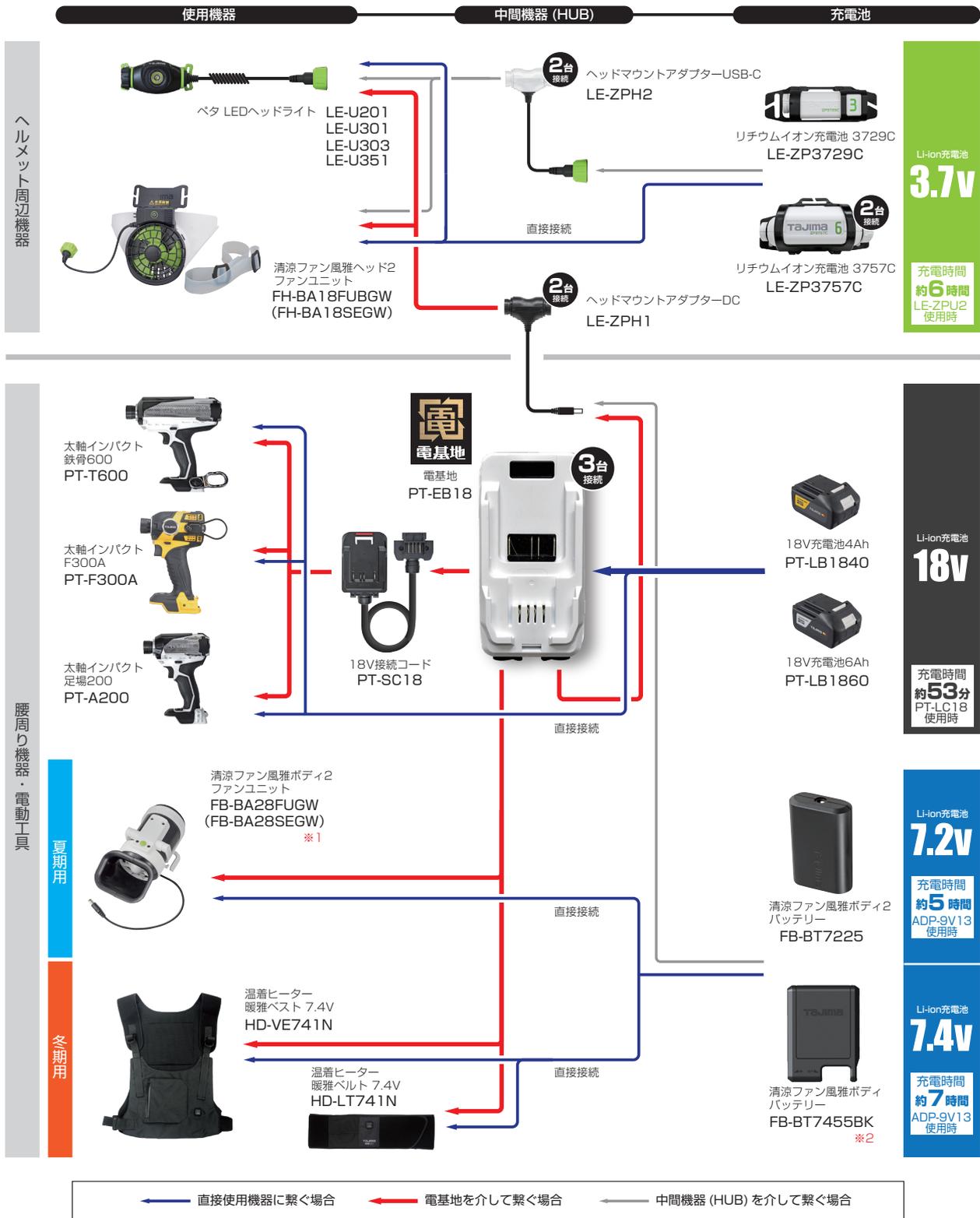




電基地システムマップ



※1 電基地との組み合わせ時には別売の延長ケーブル DC が必要となります。
 ※2 風雅ボディ2 ファンユニットとの組み合わせ時には別売の延長ケーブル DC が必要となります。
 ※使用する充電電池容量により機器の動作時間が変わります。
 ※充電電池・各接続機器の詳細や関連製品の情報については弊社ホームページをご覧ください。 <http://www.tajimatool.co.jp> タジマツール

保管用

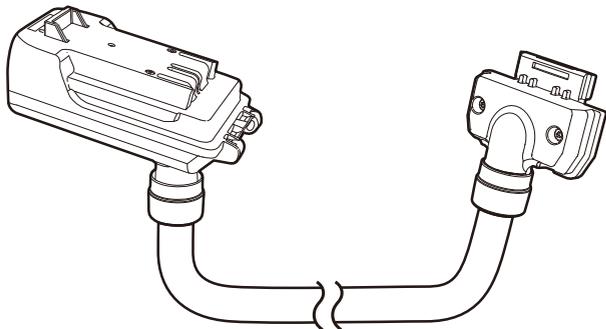
Tajima

ご使用前に必ずお読みください。

18V 接続コード

PT-SC18

取扱説明書 1版



このたびは本製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みいただき本製品の性能をご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただくようお願い致します。この取扱説明書は大切に保管してください。

■主要機能

品番	PT-SC18
電圧	DC18V (*)
コード長	1300mm
質量	350g
使用温度	0~40℃

* 18V 充電電池専用

■安全上のご注意

注意事項の「⚠危険」「⚠警告」「⚠注意」について

ご使用上の注意事項は「⚠危険」と「⚠警告」「⚠注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠危険	死亡または重傷を負う可能性が高い内容です。
⚠警告	死亡や傷害を負う可能性がある内容です。
⚠注意	軽傷や財産の損害が発生する可能性がある内容です。

⚠危険

- ご使用前に、「取扱説明書」と「安全上のご注意」全てをよくお読みの上、ご理解いただき、正しくお使いください。
- 感電、火災、重傷などの事故を未然に防ぐために、この「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることが出来る所に必ず保管してください。
- ほかの人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。
- ・太軸インパクトの落下や 18V 接続コードの破損が考えられますので、以下の禁止行為を守ってください。
 - 太軸インパクトを繰り返し落下させる事はしない。
 - 太軸インパクトを長時間吊るした状態にしない。
 - 急激な荷重を加えない。
 - コードを乱暴に扱わない。
 - コードに不必要な力を加えたり、傷をつけることはしない。
- ・コードがアダプタ部、コネクタ部から抜けたものは事故の原因となりますので絶対に使用しないでください。
- ・アダプタ部のロックが破損している場合は事故の原因となりますので絶対に使用しないでください。
- ・コードの被覆に破損やほころびがみられた場合は事故の原因となりますので使用しないでください。
- ・使用前に破損や変形の有無を確認し、異常がある場合には事故の原因となりますので使用しないでください。
- ・事故の原因となりますので修理・分解・改造をしないでください。
- ・幼児の手の届かないところに保管してください。
- ・電基地から太軸インパクトへの電源供給以外の目的では使用しないでください。
- ・先端工具を付けた太軸インパクトが手元から自然落下した場合、1500N 程度の衝撃値となります。太軸インパクトごと体が転落する危険がありますので、高所作業の際は必ず安全帯をご使用ください。

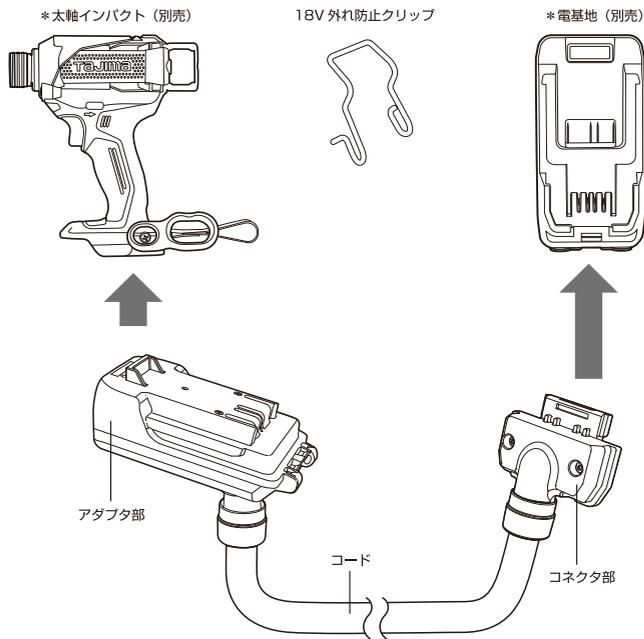
警告

- ・雨中で使用したり、湿った、または濡れた状態で使用しないでください。
- ・アダプタ部を太軸インパクトから外している際には充電電池付属の電池端子カバーを必ず取り付けてください。
- ・各端子間を短絡させないでください。釘、針金などの金属が端子部に入ると短絡して発煙、発火の恐れがあります。
- ・充電電池を取り付けた電基地と接続したまま、アダプタ部を金属と一緒に工具箱や腰袋などに保管しないでください。発熱、発火、破裂のおそれがあります。
- ・ご使用にならないときは電基地及び太軸インパクトから本製品を取り外してください。
- ・安全保護のため、作業手袋を着用してください。
- ・高温多湿での保管は避けてください。
- ・タジマ指定機器以外では使用しないでください。

注意

- ・本製品は耐水設計ではありません。水が入らないよう注意して使用してください。
- ・コードを熱、油、角のある所に近付けないでください。

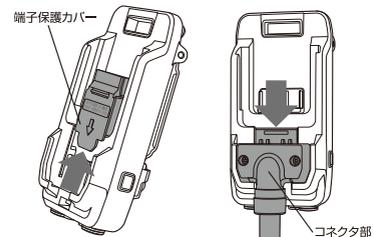
■各部の名称



■使い方

1. 電基地 (別売) の端子保護カバーを外し、コネクタ部を挿入溝に沿って一番奥まで入れる。

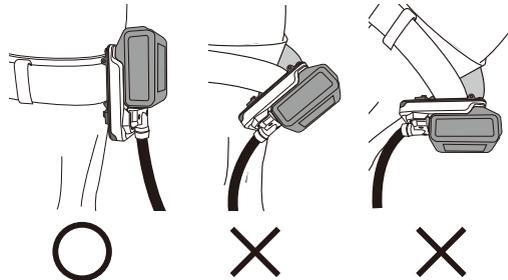
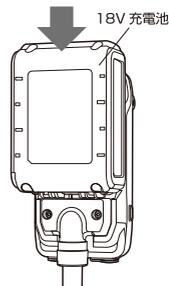
※電基地の取扱説明書も合わせてご確認ください。



2. 充電電池を電基地の充電電池差し込み部へ差し込みます。

⚠危険

- ・充電電池は確実に本製品に差し込んでロックしてください。充電電池のボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が完全に見えなくなるまでしっかり差し込んでください。差し込みが不十分の場合、外れて事故の原因となります。
- ・落下等の衝撃により、安全装置が作動し太軸インパクトが作動しなくなった場合には使用しないでください。安全装置が働いた際には太軸インパクトのトリガースイッチを引くことで、太軸インパクトの電池残量表示パネルのすべてのライトが3秒間点滅します。
- ・電基地を水平や極端に傾斜した状態で太軸インパクトを落下させると本製品・電基地に破損の恐れがあります。
 - 胸ベルトに緩みのない様に装着し、本体が傾かないように固定してください。
 - 本体が下図「×」のように傾斜する姿勢での作業には使用しないでください。



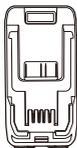
⚠注意

- ・コードの被覆に破損やほこりが見られた場合は使用しないでください。
- ・コードが障害物に引っかからないように注意してください。引っかかったまま作業すると怪我の原因となります。
- ・コードがよじれた場合はよじれを戻してお使いください。
- ・コードを持って太軸インパクトを運ばないでください。
- ・コードを束ねたり、結んだりしないでください。

別売対応機器のご紹介

●別売対応機器の詳細につきましてはカタログを参照していただき、お買い上げの販売店もしくは当社営業所へお問い合わせください。

1. 電基地



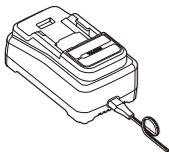
PT-EB18

2. 18V 充電電池



PT-LB1840

3. 18V 充電器



PT-LC18

4. 太軸インパクト 足場 200



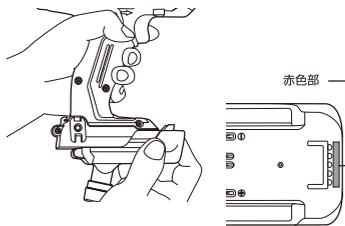
PT-A200 (本体)
PT-A200SET

5. 太軸インパクト 鉄骨 600



PT-T600 (本体)
PT-T600SET

3. 太軸インパクト (別売) の充電電池差し込み口に、アダプタ部を差し込む。



⚠危険

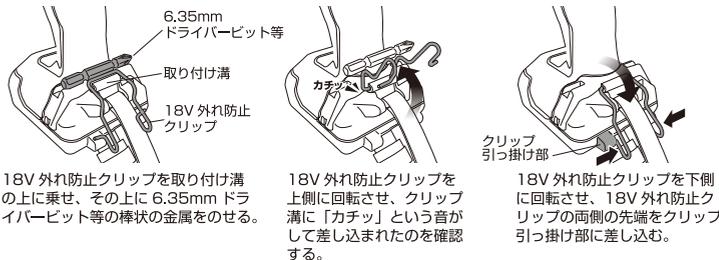
- ・アダプタ部の赤色部が完全に見えなくなるまでしっかり差し込んでください。
- ・アダプタ部のロックが破損している場合は事故の原因となりますので絶対に使用しないでください。

⚠注意

- ・充電電池を電基地に装着した状態で取り付けたと誤作動の原因となります。
- ・18V 外れ防止クリップをアダプタ部から外さずにインパクトを装着することはできません。
- ・高所での作業では18V外れ防止クリップを取り付けてください。

4. 18V 外れ防止クリップを取り付ける。

下図を参考に太軸インパクトの取り付け溝に 18V 外れ防止クリップを取り付けます



18V 外れ防止クリップを取り付け溝の上に乗せ、その上に 6.35mm ドライバービット等の棒状の金属をのせる。

18V 外れ防止クリップを上側に回転させ、クリップ溝に「カチッ」という音が出て差し込まれたのを確認する。

18V 外れ防止クリップを下側に回転させ、18V 外れ防止クリップの両側の先端をクリップ引っ掛け部に差し込む。

5. 取り外しの際は逆の手順で取り外してください。

■保守・点検について

⚠危険 点検・整備の際には必ず太軸インパクト本体と電基地から充電電池を外してください。充電電池を電基地に差し込んだまま行くと、事故の原因になります。

本製品のお手入れ・乾いた布できれいに拭いてください

⚠注意 ・ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。
・以下の点を使用前に必ず点検してください。
○コードがアダプタ部やコネクタ部から抜けていない事
○コードに破損やほころびが見られない事
○アダプタ部が太軸インパクトに正常に取り付けられ、ロックする事

修理 ・本製品は修理には対応しておりません。
・ご不明な点はお買い上げの販売店または下記相談窓口までご連絡ください。

■製品に関するお問い合わせは

タジマ相談デスク

0120-933297

(受付時間)月曜日～金曜日 9:00～17:30
(平日 12:00～13:00 / 祝日・当社指定休日を除く)

株式会社TJMデザイン

本社/〒174-8503 東京都板橋区小豆沢3-4-3

0120-125577 www.tajimatool.co.jp